

広報させぼ 情報カレンダー 04.12月



| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------------------|--|----|----|----|----|----|
| 毎月第1水曜 毎月第2金曜 | 中小企業金融公庫出張相談 (13~15時、佐世保商工会議所) 発明相談(10時~15時30分、 市役所商工労働課) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

12月は大气污染防治推進月間、地球温暖化防止月間
 12月4日~10日は人権週間
 1月の主な行事予定
 1/1 元日、初日の出クルーズ
 1/4 官庁仕事始め、東部保健福祉センターの開館

1/6 消防出初式
 1/7 冬季スターウォッチング
 1/8 環境プラントバスツアー、子育て講演会
 1/9 バラの冬期管理講習会、成人式

救急・火災
 医療機関案内 ☎23-8199
 火災情報 ☎0180-999-999

エイズ相談
 専用相談電話 ☎0120-104-783
 Eメールアドレス shc783@city.sasebo.lg.jp

教育相談
 青少年教育センター ☎22-0077
 (毎月第2、4木曜の17時30分~20時30分には、
 夜間教育相談も受け付けます)

女性相談
 スピカ ☎24-6180
 (水曜と祝日を除く毎日、9時~16時)
12月の健康テレホン
 県保険医協会 ☎23-4300
 3分間のテープで、祝日は前日の内容が流れます

月 肺炎球菌ワクチン
火 最近の傷の処置 **水** 麻疹ワクチンと
 風疹ワクチン **木** 糖尿病性網膜症
金 心療内科について
土、日 男性のクラミジア尿路感染症

人のうごき
 (11月1日現在)
総人口 239,026人 (-36)
 男 112,571人 (+4)
 女 126,455人 (-40)
世帯数 94,029世帯 (+72)

10月中のうごき
転入 635 **転出** 680
出生 177 **死亡** 168

**見て、聞く
 させぼ
 市政だより**

テレビ 毎週土曜日放送(約5分間)
 NBC(9時25分) NIB(11時25分)
 NCC(11時40分) KTN(17時25分)

ラジオ
 NBC 毎週日曜日 9時10分
 FM長崎 毎週火曜日 9時05分

長崎新聞 毎月第2、4水曜日広告欄

こんにちは市長です。

**日中観光で
 経済活性化と相互理解**

去る10月25日、本市と中国廈門市との友好都市締結20周年を記念して、市民178人の訪中団と共に廈門市を訪れました。団員の皆さんは、さらに2班に分かれ、桂林、武夷山を訪れましたが、きっと雄大な中国の秋の景観を堪能されたことと思います。統計によると、日本人の外国旅行者数は年間約1,700万人、日本への外国人観光客数は約500万人といわれ、出入りの人数の差は圧倒的です。観光立市を目指す本市にとって、外国人観光客を増やすことは大きな課題となります。中国滞在中に聞いた話ですが、中国人の海外旅行熱は、すさまじい経済成長を背景に急速に高まってきているそうです。中国政府の海外旅行の規制が緩和され、欧州をはじめとした各国の観光客誘致合戦などが中国人の海外旅行熱に火を付けたようです。中国人観光客の増加は経済的に大きな効果を生み出すことはもちろんですが、それ以上に中国人との相互理解が進むというもっと大きな効果があるのです。そのためにも、観光を通じて日中両国の交流をもっと活発化する必要があると、今回の中国訪問を通じて強く感じました。

佐世保市長 光武 顕

歴史散歩 473
大念寺の鬼瓦 (柚木町)

三本木地区を見はるかす高台に仏石山大念寺があります。浄土真宗の祖親鸞上人像が立つ境内に、黒光りする堂々とした鬼瓦が置かれています。高さ60cm、幅1mの阿形吽形の2枚が背中合わせに、小型の2枚が左右に配され、庭の中で異彩を放っています。

お寺の住職、小西好生さんの母親須為子さん(84歳)によると、明治15(1882)年に完成した本堂の屋根の上で、仏法を魔物から護ろうと睨みを効かせていました。94年を経た昭和51年、痛みがひどくなったため、屋根の葺き替えが行われ、鬼瓦も取り外されましたが、少しも破損していなかったため、庭園の一角に置かれたのです。

鬼瓦前の石に埋め込まれた銘板によると、作った



のは当時の北松浦郡柚木村三本木の瓦工、河口六助氏。「本堂の屋根にその威容を誇るようにそびえ、多くの門信徒、同行の参詣者を送迎してきた」と記されています。瓦の原料となる赤土は、相浦川沿いで採取されたと思われる。

大念寺は明治4年、相浦の金照寺住職ト隣師が、説教所として坊舎を設けたのが始まりです。翌年、ト隣師の二男仁愛氏が正式の住職となって開山しました。山号は、寺の正面にある転石水源地上の仏石にちなむものです。

三本木地区は、北の上柚木、相当原への道、東へは里美を経て三川内、南は佐世保の市街地への分岐点に位置し、「柚木で一番住みやすい」と地元の人が自慢する穀倉地帯です。



(筒井隆義)